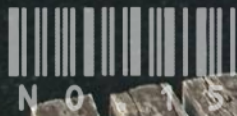




興味のあることに出会えた、  
科技校での日々感謝！



# Life-changing Learnings

人生を変えた、学びの記憶。

科学技術高等学校では、研究グループの仲間とともに木質バイオマスの研究を行い、日本森林学会大会第5回高校生ポスター発表会に参加。同発表会において、優秀賞を受賞する。  
現在は筑波大学 生物資源学群において研究活動を続けている。

# 久岡日向子

17期生 一平成31年度卒  
筑波大学 生物資源学群

高校時代のうちに「興味の対象」となるものに出会えたことに、感謝！

科学技術高等学校在学時には、木質バイオマスの研究をしており、学校代表として「ピンクに染まる不思議な杉く未利用資源としてのサンブスギの利用〜」という題目で日本森林学会大会 第五回 高校生ポスター発表会に参加しました。

発表を通じて自分たちが進めてきた研究のことを多くの人に知ってもらえただけでなく、この発表が優秀賞を受賞したときは、とても感激しました。

高校生活の中で自分の関心のあることに出会えたことは、本当に素敵な思い出になりました。大学ではさらに自分の興味を深めることができ、現在の生活も楽しく充実しています。

## 日本森林学会大会 第五回 高校生ポスター発表会と久岡さんたちの研究について

を深めることができました。また、専門的な知識をもっている方から具体的なアドバイスを受賞すること、良い機会になったと思います。そして、私たちが研究のことで多くの人に知ってもらえるだけでも嬉しかったけれど、まさか優秀賞を受賞できるとは思っていませんでした。とても感謝しました。先生、仲間と一緒に高知を散策したことも含めて、素敵な思い出になりました。

4) 優秀賞「切り枝で林業を元気に！—シキミ生産販売に向けて」  
高知県立高知農業高等学校 藤田佑成ほか

本校は各学科に専門部があり、私は2年生より森林総合科の「森のめぐみクラブ」に所属してシキミの生産に関する研究を始めた。今年度の森林学会高校生ポスター発表は、地元高知大学で開催されることを先

ンブスギについて学習しました。そこでは、サンブスギ林の幼木が非赤枯性腐朽病にかかっていることや林地残材の現状を知ることができ、森林に放置されているサンブスギを有効利用したいと考えました。このことがきっかけで研究を始めてから1年が経ちました。はじめの頃は草未染めが中心でしたが、今では、塗物に使用した木材チップを再利用するために木質バイオマスとして熱分解し、可燃性ガスと活性炭を取り出すところまで内容を発展させることができました。私たちは、この研究によって林地残材を減らし、山武市に貢献することができたら良いと考えています。

今回の発表会では、大勢の方がとても興味深そうに聞いてくださった。様々な質問をして頂くことができましたりとても嬉しかったです。対話を通して自分の持っている知識

日本森林学会大会第5回高校生ポスター発表(記録)より抜粋

ターと素晴らしい発表を聞きとても緊張しましたが、そんな中で最優秀賞をいただくことができ、本当に嬉しく思っています。今回、多くの専門家の方々から様々な助言をいただくことができました。アドバイスしていただいた内容をまとめ、これからの研究活動に活かしていきたいです。

3) 優秀賞「ピンクに染まる不思議な杉く未利用資源としてのサンブスギの利用」  
東京都立科学技術高等学校 久岡日向子ほか

私たちは「ピンクに染まる不思議な杉く未利用資源としてのサンブスギの利用〜」という題目で研究発表会に参加しました(写真③)。私たちが住む東京都から近距離にある千葉県松戸市の山武市にフィールドワークに行き、そこで生産されているサ

▲久岡さんたちの研究グループが参加した発表会についての資料は Web で閲覧することができます。QRコードからお読みいただけるPDFの2枚目下部に久岡さんのインタビューが掲載されています。

PDF全文は  
こちらから！



【記録】日本森林学会大会  
第5回高校生ポスター発表  
(PDFページに遷移します)